

## 令和4年度 第1回 新潟市立新津図書館協議会 議事概要

日 時： 令和4年 7月 19日（火） 午前10時～11時30分  
場 所： 新潟市立新津図書館研修室  
出席者： 新潟市立新津図書館協議会 木村会長，太田委員，井浦委員，剣委員，  
佐々木委員，福士委員 長崎委員  
事務局 橋谷田新津図書館館長，森主任

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 館長挨拶
- 4 委員自己紹介
- 5 職員自己紹介
- 6 議事

### (1) 副会長の選出

副会長に太田委員が選出された。

### (2) 令和3年度 図書館ビジョン数値目標及び組織目標について

### (3) 令和4年度 図書館ビジョン数値目標及び組織目標について

(事務局) 案件概要説明

(太田委員) コロナの影響で、単に前年度との数値を比較することは適当でないと考える。資料4のような具体的な事業報告を参考にしながら評価を進めてきたい。

(長崎委員) コロナ禍であってもボランティアの参加人数が増えているのはよいことだが、絵本の読み聞かせへの参加者は伸び悩んでいるようだ。その理由は、実施回数が減っているのか、1回の参加者が少ないためなのか。

(事務局) 毎週火曜日の午後実施しているおはなしのじかんへの参加者が伸びない。学校の時程と合わないのかもしれない。実施時間を15分繰り下げて実施しているが、なかなか戻らない。小学生が下校した後の家庭での時間の使い方や、あまり外へは出ないなど行動の変化があるのかもしれない。

(木村委員) 昨年度に収集した郷土資料には具体的にどのようなものがあるか。また、レファレンスについて、事項調査を増やしていきたいとの意図がうかがわれるが、どのような分野で増やしていきたいのかなどの考えはあるか。

(事務局) 新津図書館は寄贈本が多い。自分が読み終えた本を寄贈していただくこともあるが、親が所蔵していた書籍を整理している中で見つかった様々な地域の市史や町史などを寄贈していただく場合があり、大変あ

りがたく思っている。また、地域のいろいろな団体や行政などが出しているパンフレットなどを逃さないように収集している。レファレンスについては、図書館の機能として大変重要だと考えており、それぞれの人が持つ自己の課題解決に役立てる図書館でありたいと考えている。その入り口として今年度は、地域で取り組んでいるアキハスプロジェクトに着目し、里山や鉄道など秋葉区に関する資料を充実させていきたいと考えている。

(富士委員) 読み聞かせなどをされているボランティアさんについて、この方たちの学校などでの活動している数値は反映されているのか。

(事務局) 資料にある数値は、あくまで図書館での活動についてである。

(富士委員) ボランティア活動の母体について。小須戸地区図書室の読み聞かせになかなか人が集まらない。例えば、小須戸地区図書室のボランティアさんが何か会を開く場合、そのお知らせやチラシなどを作るための予算は、新津図書館から出してもらえたりするのか。

(事務局) 活動の主体はボランティア団体である。しかし、お話にあった小須戸地区図書室での読み聞かせのような図書館での活動、さらにそれを金津や荻川に広げたいといった新津図書館に関わるようであれば支援できる部分がある。図書館以外の活動については、支援は難しい。

(佐々木委員) レファレンスに力を入れているとの説明だが、小中高の学生に気軽に声をかけてもらえるような取り組みは何かしているのか。

(事務局) レファレンスについての周知だが、多くは市民や区民向けにやっている。方法としては、区だよりや新津図書館だより、また月2回のFM放送の時間をいただいているのでその中で広報している。学生向けレファレンスについては、基本的には学校図書館があるのでそちらを利用していると思う。新津図書館において学生は、学習室の利用は多いが本の貸出やレファレンスに関しては弱いのが現状である。もっと活用してもらうには、学習室利用時に目のつく場所にポスターを張るなどして広報、周知を図っていきたい。

(木村委員) レファレンスについては、やはりプロがやるとたちどころに問題が解決してしまうことが多く、薬科大の学生もレポートなどでお世話になっている。

#### (4) 令和4年度新津図書館事業計画について

#### (5) 令和4年度図書館予算について

(事務局) 案件概要説明

(木村委員) むいぐるみお泊り会という事業があることを初めて知った。

(事務局) 全国的に行われている事業で、SNSなどを検索すると、むいぐるみが楽しく本を読んでいる写真やぐっすり寝ている写真など多くの画像がヒットする。

(井浦委員) むいぐるみお泊り会の写真を、こどもとしょかんなどに掲示したりし

たのか。

- (事務局) 昨年度は、会の終了後にロビーに掲示した。
- (井浦委員) その掲示を見て、感想などが寄せられたりするのか。
- (事務局) 感想までは届いていないが、人気のあるイベントで、問い合わせはたくさんいただいた。感想ではないが、参加したお子さんの保護者の方が、子どもがとても喜んでいたというような内容をTwitterに投稿したという話は聞いている。
- (井浦委員) 普段小学生と接しているが、本に触れる機会がどんどん少なくなっているように感じる。さらにタブレットが配布されたことにより何かわからないことがあればタブレットに頼ってしまっている。しかし、それで課題解決に直結するわけではなく、わき道へそれていってしまうことも多く、これで本当にいいのかと疑問に思うこともある。本に親しんでいる子は親が本好きで、幼いころから本に接している子が多い。そのような意味からも、ぬいぐるみお泊り会で図書館に興味を持ち、小さいうちから本に親しむようになれば良いと思う。大変かもしれないが、回数を増やしていただければと思う。
- (福土委員) 現在、矢代田小学校では、もち麦を題材に地域学習を進めているが、学んだことをアウトプットすることも必要と考えている。例えば、小学生が授業で作成したパンフレットを図書館において貸出していただくようなことができれば、自分たちが学んだことが地域に役立っていることになり、子どもたちの励みともなる。
- (事務局) 子どもたちの学習のアウトプットの場として図書館を活用するというのは、図書館の機能として新たな視点であり、検討に値するのではないかと思う。先ほど説明したアキハスムプロジェクトに関係づけて、図書館の収集した資料で子どもたちが学習し、子どもたちの学習によってできたパンフレット等を図書館の資料としてまた活用するというようなことができれば、広がりのある取組となるように思う。
- (井浦委員) 予算のことで一つ。団体貸出を利用させていただくことがあるが、本が重いので自分で運ぼうとするとどうしても冊数が限られてしまう。お金がかかることではあるが、何か配送サービスのようなものをお願いすることはできないだろうか。
- (事務局) 発言のご趣旨は十分理解できる。予算的には難しい話であるが、通常の業務の中で工夫できることはないか知恵を出し合ってみたいと思う。検討課題としたい。
- (剣委員) 団体貸出のことで、併せてのお願い。貸出用の台車があればあると助かる。また、雨天時に運搬のための駐車について、入り口のひさしの下などが利用できるとうありがたい。
- (事務局) 何らかのルールは必要と思うが、事前の連絡が充分にとることができれば、出来ることはたくさんあると思う。

(6) その他

- ・令和3年度図書館へのたよりについて
  - ・電子図書館について
  - ・スマート貸出サービスについて
- (事務局) 案件概要説明
- (木村委員) 図書館のたよりについて、非常に丁寧に回答しているなどの印象だ。

【事前配布資料】

協議会委員名簿

座席表

- 資料No.1 ① 第二次新潟市立図書館ビジョン 令和3年度実績 評価シート (秋葉区)
- ② 令和4年度 新津図書館組織目標管理シート
- 資料No.2 令和4年度 新津図書館事業計画
- 資料No.3 令和3年度 新津図書館予算

【新たな委員のみ】

- 資料A 「図書館協議会」について
- 資料B 図書館法
- 資料C 図書館法施行規則
- 資料D 新潟市立図書館条例
- 資料E 新潟市立図書館条例施行規則
- 資料F 新潟市立図書館協議会運営規則
- 資料G 「第二次図書館ビジョン」 (令和2年度～令和6年度) ・概要版
- 資料H 「第三次新潟市子ども読書活動推進計画」 (令和2～6年度) ・概要版

【当日配布資料】

次第

- 資料No.1 ①第二次新潟市立図書館ビジョン令和3年度実績評価シート (秋葉区) (提出用)
- 資料No.4 令和3年度 秋葉区の図書館事業報告
- 資料No.5 令和3年度 新津図書館へのたより
- 返信用封筒 (評価シート返送用)
  - 図書館利用案内等
  - 令和4年度 図書館カレンダー